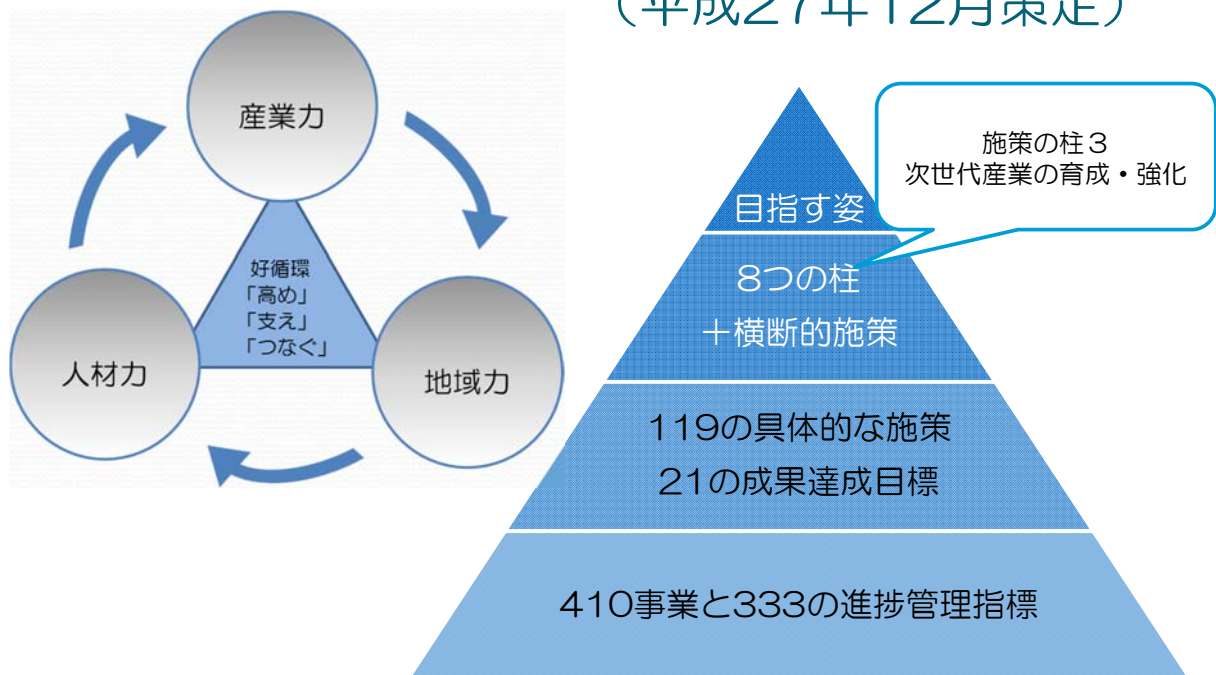


平成29年度第1回 「大村知事と語る会」

テーマ：次世代産業の育成
～創意工夫が育む、次世代のモノづくり～

平成29年7月21日(金)
愛知県庁本庁舎 正庁

あいち産業労働ビジョン2016-2020 (平成27年12月策定)



体系図

あいち産業労働ビジョン2016-2020

施策の柱3：次世代産業の育成・強化

☆成果達成目標（2020年までに）

- ・ 製造品出荷額等の全国シェア：14.4%→14.5%程度
- ・ 次世代自動車の県内新車登録販売の割合：43%→60%
- ・ 中部地域の航空宇宙産業の生産高：0.87兆円→1.18兆円
- ・ ロボット製造業の製造品出荷額等の全国シェア：21.9%→30%

- 次世代自動車分野の産業振興
次世代自動車に必要な各種部材や安全技術などの開発・普及促進 など
- 航空宇宙産業の振興
国際競争力強化に対する人材育成・確保の支援 など
- ロボット産業の振興
ロボカップ2017世界大会などを通じたロボットの普及促進 など
- 内需型産業の振興
医療・福祉・介護機器など健康長寿産業の振興 など

自動車安全技術の研究・自動運転の実証実験

○トヨタ自動車、三菱自動車工業などの企業、名古屋大学、愛知県警などと、「自動車安全技術プロジェクトチーム」を設置（平成25年6月）。

○公道での自動運転実証実験を実施・支援するなど、自動車産業の新技术開発を促進。

- ・ 平成27年度 自動運転車両を活用した新たなサービスの創出に向けて「自動走行実証プロジェクト」を推進
- ・ 平成28年度 県内15市町の公道における大規模な自動運転実証実験の実施（総実走距離約2,800km）、うち4市町で県民を対象とした無人タクシーを疑似体験するモニター調査を実施
- ・ 平成29年度 最新の技術開発動向を踏まえ、国の規制緩和の動きに連動し、最先端の遠隔型自動運転システムを含む実証実験事業を全国に先駆けて開始（H29.6～）



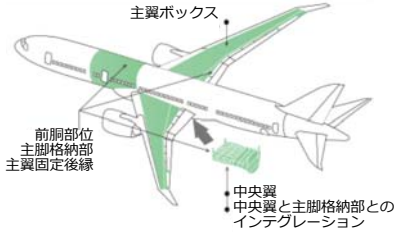
公道における自動運転実証実験の様子（平成28年10月 春日井市）

<平成29年度 自動運転実証実験箇所(10市町)>
はモニター調査実施予定箇所

実施市町		実施予定地域又はルート	
遠隔型	名古屋市	地下鉄市役所駅周辺	非遠隔型
	春日井市	高蔵寺ニュータウン内	
	幸田町	幸田町民会館周辺	
	刈谷市	第4駐車場→刈谷ハイウェイオアシスバス停	
	あま市	あま市七宝焼アートビレッジ内	
	豊橋市	サイエンスコア→天伯団地→豊橋技術科学大学 →J A あぐりパーク食彩村	
豊田市	どんぐりの里いなぶ周辺又は足助病院周辺		
常滑市	イオンモール常滑→中部国際空港アクセスプラザ1階空港バス乗り場		
日進市	名鉄米野木駅→愛知牧場		
岡崎市	こども発達センター→岡崎市民病院 →三河青い鳥医療療育センター		

アジアNo.1の航空宇宙産業

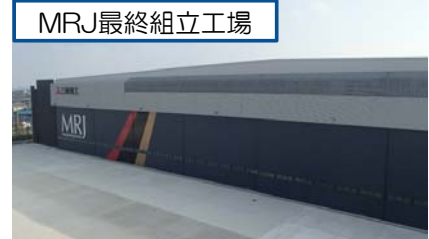
- 愛知県を中心とする中部地域は、日本の航空機・部品の5割以上、航空機体部品の約7割を生産する日本最大、アジアNo.1の航空宇宙産業の集積地。
- 当地域の大手航空機体メーカーは、ボーイングの主要サプライヤーとしての地位を確立。
- 国産初のジェット旅客機MRJの飛行試験機が、平成27年11月に初飛行。昨年9月には、飛行試験機1号機が米国に到着し、10月より飛行試験を開始。さらに、2、3、4号機も渡米し、4機体制で飛行試験を実施。



ボーイング787における生産分担
 ■部分を当地域の大手航空機体メーカーが生産
 (機体構造部品の35%)



米モーゼスレイクの空港に到着したMRJ飛行試験機1号機



MRJ最終組立工場

- 宇宙産業の分野でも、H-IIA、H-IIBロケットの開発・組立が県内で行われ、種子島宇宙センターへ搬送。
- また、H3ロケットを開発中（平成32年度に試験機を打ち上げ予定）。



H-IIAロケット(種子島宇宙センターでの打ち上げの様子)



H-IIBロケット
 (三菱重工飛島工場での組立の様子)

研究開発から設計、飛行試験、製造・販売、保守管理までの一貫体制を構築。シアトル（アメリカ）、ツールズ（欧州・フランス）に匹敵する第3極の形成をめざす。

ロボット産業の振興

- 愛知県のロボット製造業の製造品出荷額等、事業所数、従業者数は、全国1位。
- 平成26年11月に「あいちロボット産業クラスター推進協議会」を設立し、「医療・介護等」、「無人飛行ロボット」などの分野において、ロボット産業を振興。
- 平成27年8月、国立長寿医療研究センター内に、「あいちサービスロボット実用化支援センター」を開設し、モノづくり企業やユーザーを支援。

【医療・介護等分野ロボットの实用化】

○リハビリ支援ロボットの实証実験

- ・リハビリ患者の増加や医療人材の不足が深刻化する中、効率的・効果的な治療として期待される「リハビリ支援ロボット」を用いた実証実験を支援



リハビリ支援ロボット



歩行支援ロボット

【無人飛行ロボットの活用】

○火災消火活動の实証実験

- ・消防車や人による消火が困難な区域を想定し、映像を地上に送信しながら、消火剤の投下装置を搭載した無人飛行ロボットによる消火活動の実証実験を支援



安全な区域で無人飛行ロボットを操作



消火活動用飛行ロボット



人が立ち入れない区域の被害状況確認や、消火活動を実施

【ワールドロボットサミットについて】

日本初開催のロボットの祭典、「ワールドロボットサミット」愛知県開催が決定！

■ 開催時期：2020年10月上旬の1週間程度



あいち発明の夏2017

○ 今年、7月・8月を「あいち発明の夏2017」として、科学技術や創意工夫に関する行事を開催し、次代を担う科学技術人材の育成に取り組む。

【「愛知の発明の日」記念講演会】

- 内容：トヨタ自動車株式会社 名誉会長 豊田章一郎氏 特別講演
「ものづくり、ひとづくり」 ほか
- 開催地：ポートメッセなごや 交流センター3階会議ホール
- 開催日：平成29年7月28日（金）



【世界青少年発明工夫展2017】

- 内容：世界各国の青少年が創作した発明作品の展示コンテスト ほか
- 開催地：ポートメッセなごや 第2展示館
- 開催時期：平成29年7月27日（木）から29日（土）まで

【愛知の発明の日普及啓発ロゴマーク】

毎年8月1日は
「愛知の発明の日」



【ロボカップ2017名古屋世界大会】

- 内容：① 競技大会（サッカー、インダストリアル、レスキュー、
@ホーム、ジュニア）
② 展示会（ロボット技術・産業フェア）
- 開催地：ポートメッセなごや、武田テバオーシャンアリーナ
- 開催時期：平成29年7月27日（木）から30日（日）

RoboCup 2017
Nagoya Japan

○ 「愛知の発明の日」協賛行事について

詳しくはこちら：<http://www.pref.aichi.jp/site/aichi-invention-summer/>

御清聴ありがとうございました